

科目ナンバリング		U-LAS55 10001 SB31							
授業科目名 <英訳>	多文化教養演習：見・聞・知@スペイン Seminar for Multicultural Studies :Watch, Listen and Learn @Spain				担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 教授 塚原 信行 国際高等教育院 教授 河合 淳子 国際高等教育院 准教授 韓 立友 国際高等教育院 特定准教授 若松 文貴			
群	キャリア形成科目群		分野(分類)	多文化理解			使用言語	日本語及びスペイン語	
旧群		単位数	2単位	時間数	30時間	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・ 後期集中		曜時限	集中 未定		配当学年	全回生	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<p>多文化教養演習：多文化教養演習：見・聞・知@スペインは、京都大学が実施する「多文化共学短期[派遣]留学プログラム」と呼ばれる短期留学、事前学習、事後学習から成る授業である。見・聞・知は、「けん・ぶん・ち」と読み、様々な人々と対話し、多文化に深く接する経験を積むこと(=見・聞)、そしてその経験の中で主体的に学んでいくこと(=知)が重視されることを表している。</p> <p>本演習の目的は、多様な文化的背景を持つ学生と共に学ぶことを通して、相手文化への理解を深めるとともに、自分自身が身につけてきた文化をも捉え直す経験をし、それを日本語、英語、もしくは現地の言語で表現できるようになることである。これらのことは、将来にわたって国際活動を行うための基礎能力を養成することとなる。</p> <p>具体的には、京都大学と大学間学生交流協定関係にあるバルセロナ大学の協力を得て、(1)派遣先大学が提供する語学講座、(2)現地学生との共同セミナー・共同学習、(3)派遣先大学提供の講座受講・実習・実地研修・文化体験を行う。</p> <p>(1)の語学講座については、バルセロナ大学現代語センターにおいて受講者のレベルに適したスペイン語授業を受ける。(2)は現地教員と連携し、スペイン人学生だけでなく、エラスムス計画に基づきスペインで学ぶヨーロッパ諸国の学生と、事前に設定されたテーマについて発表および討論を行う。(3)については、バルセロナを州都とするカタルーニャ自治州の公用語であるカタルーニャ語の基礎レベル授業を受けつつ、スペインおよびカタルーニャの歴史、政治、文化についての講義と実習が一体化した体験ができる。</p>									
【到達目標】									
<p>短期留学の経験並びに現地の学生と共に学び議論することを通じて、派遣先であるスペインとカタルーニャの文化、社会、習慣への理解、さらには日本とスペインの関係についてはヨーロッパ諸国についての理解を深める。</p> <p>上記の活動を通じて、日本文化あるいは自分自身の身につけてきた文化を相対化して客観的に捉えながら、それを相手に分かりやすく伝えられるようになる。</p> <p>現地で提供される講義、実地研修を通じて、文化、社会、習慣に関する多様なアプローチを理解する。</p> <p>現地学生を含む多様な文化的背景を持つ学生とコミュニケーションを図る意義を理解し、それを可能とする能力の基礎を習得する。</p> <p>スペイン語の基本を習得し、日常的なやりとりができるようになる。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>研修の詳細についてはKULASISで確認すること。</p> <p>短期留学プログラムについては、別途申し込みをする必要があるため、申込方法などについて登録者に送られる案内、KULASIS等を参照すること。</p> <p>全体スケジュール(日程はすべて仮)</p>									
----- 多文化教養演習：見・聞・知@スペイン(2)へ続く -----									

多文化教養演習：見・聞・知@スペイン(2)

1) 2月中旬～3月初旬：事前語学授業（12時間程度）、事前講義（6時間程度）、学生共同セミナー発表準備（4時間程度）

2) 3月3日～3月18日：短期留学プログラム（於、バルセロナ大学）

仮スケジュール

01日目日本発

02日目スペイン着 大学までの経路確認

03日目09:00-11:00 スペイン語授業

09:00-11:00 スペイン語授業

04日目09:00-11:00 スペイン語授業

14:00-16:00 実習（日本語教授研修）

05日目09:00-11:00 カタルーニャ語授業

12:00-14:00 学生共同セミナー準備

06日目休日

07日目09:00-11:00 カタルーニャ語授業

12:00-14:00 学生共同セミナー準備

09:00-11:30 市内スタディツアー

08日目09:00-11:00 カタルーニャ語授業

12:00-14:00 学生共同セミナー

09日目09:00-10:30 講義「カタルーニャの経済」

11:30-14:00 市内スタディツアー

10日目09:00-11:00 実習（日本語教授研修）

11:30-13:00 講義「カタルーニャの政治」

16:00-18:00 市内スタディツアー

11日目12:00-14:00 学生共同セミナー

16:00-17:00 バルセロナ大学図書館ツアー

12日目10:00-11:30 講義「カタルーニャの文化的・言語的多様性」

12:00-14:00 市内スタディツアー

13日目休日

14日目12:00-13:30 講義「カタルーニャの歴史」

15日目スペイン発

16日目日本着

3) 3月下旬：報告会（1.5時間、於 京都大学）

【履修要件】

全学共通科目「日本語・日本文化演習」を受講した上での参加を推奨する。スペイン語未修者も歓迎するが、学習効果を最大化するためには、全学共通科目「スペイン語」等の関連科目を受講済みであること、あるいは並行受講することを強く推奨する。

【成績評価の方法・観点】

事前学習への参加状況（15%）、派遣先大学における評価（60%）、帰国後の報告会および報告書（25%）による。

【教科書】

使用しない

多文化教養演習 : 見・聞・知@スペイン(3)

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

現地文化、現地社会に関する文献を読むこと。
現地で受講する講義で指定される文献を読んでおくこと。

[その他(オフィスアワー等)]

バルセロナ大学側プログラム実施責任者 バルセロナ大学経済経営学部教授 Pelegrin Angels
保険(学研災付帯海外留学保険)へ加入する必要があります。
費用等の詳細についてはオリエンテーションで説明します。
全体を通じてわからないことやトラブルがあった場合、能動的に問題解決に取り組む姿勢が不可欠です。
本科目は採点報告日(2月中旬)以降に実施するため成績報告が遅れます。

[主要授業科目(学部・学科名)]